



絆できらめく ひと・まち・自然 未来へつなぐ 共生の郷

みなさんと議会をつなぐ  
**議会だより**

第48号

平成30年8月5日発行

さ ょ う

明るく  
はばたけ



もくじ

- ・ 第82回定例会 ..... 2
- ・ 第81回臨時会 ..... 5
- ・ 一般質問 10人の議員が斬り込む ..... 7
- ・ 議会の予定、編集後記 ..... 裏表紙

# 議会新体制で審議

## 議案審議

### 賛成がなされた議案

発議第3号

2025年国際博覧会の誘致に関する決議

### 提案理由

国際博覧会を関西が一

体となつて開催すること

は、新たな産業や観光の

イノベーションが期待で

きるなど、大きな経済効

果をもたらす。

兵庫県内における産業

振興や観光文化交流等を

促進するため本町議会は

開催を支持し、必要な取

り組みを大阪府市とともに

に推進していく。

問 兵庫県ならびに佐用  
町への経済効果はあるの

る。

### 賛成討論

小林裕和 議員

本審議は、カジノ法案

の審議でなく、経済活動

が疲弊する中、大阪・関

西圏を中心とする経済の

地盤沈下に歯止めをかけ

る為に、「いのち輝く未

来社会の「デザイン」を

テーマとする国際博覧会

誘致活動であり、開催を

好機として捉え広域的な

連携で施策を展開し、各

自治体が共有して取り組

むべき誘致活動である。

### 承認第2号

請願第3号

専決処分の承認を求め

ることについて（佐用町

国民健康保険条例の一部

を改正する条例について）

問 国保の重税感の認識

は。

答弁 軽減措置もある。

医療費の抑制を一人ひ

とりが考えないと保険料

を下げられない。

### 賛成討論

石堂 基 議員

本年度から安定的な財

政運営と効率事務を行な

うため、国民健康保険の

財政運営は県が責任主体

となつて行なわれる。

### 議論があつた議案

議案第56号

平成30年度佐用町一般

会計予算公有財産（平福

木村邸）の取得

### 質疑、討論なく

賛成少数不採択

減ではなく、重税を省み

ない徴収強化になる。

### 質疑、討論なく

賛成少数不採択

この条例改定は、「高

齢者も高齢者も安心

できる年金制度」の実現

を求める意見書」提出の

請願

### 議論があつた議案

議案第56号

平成30年度佐用町一般

会計予算公有財産（平福

木村邸）の取得

### 質疑、討論なく

賛成少数不採択

この条例改定は、「高

齢者も高齢者も安心

できる年金制度」の実現

を求める意見書」提出の

請願

取得、撤去などの費用は改めて予算措置するのか。

答弁 所有者との協議が必要と思う。

問 木村邸の取得は「未

来伝承プロジェクト」の一環か。

答弁 その一環である。



▲貴重な木村邸を守る地域の活動

#### 議案第58号

財産の取得  
(小型動力ポンプ付き積

載車3台)

#### 議案第60号

工事請負契約の締結について(公立学校空調設備整備工事)

問 対象学校は。

答弁 指定避難所ともなっている佐用、上月、利

神、南光小学校の予定。

問 三日月小の予定は。

答弁 国の交付金の採択決定を待っている。

#### 委員会付託案件の審査報告

総務常任委員会  
(6月13日開催)

委員長 千種 和英

#### 詰問2号

人権擁護委員の推薦

氏名 敏森 久美子

□佐用町税条例等の一部を改正する条例について

今回の改正は平成30年度の税制改正により地方

税法等が改正されたことに伴う改正である。

固定資産税、個人町民税の改正であり本町における影響額は約100万円の減収を想定してい

また、たばこ税は税率の引き上げと加熱式たばこの課税方式の見直しである。

この課税方式の見直しである。

結果・全員賛成 可決

#### 産業厚生常任委員会

(6月14日開催)

委員長 加古原 瑞樹

結果・全員賛成 可決

結果・全員賛成 可決

結果・全員賛成 可決

問 委託せずに町職員で検討できないのか。

答弁 省エネ診断が必要であり、専門知識を職員は持たないので委託した。

問 委託先の日本下水道事業団の下請けは。私が予定されている。適正に行われるとと思う。

答弁 協定書の開示は。提供させて頂く。

問 購入目的は。

答弁 学校、教師用である。セキュリティの為に更新するものだ。



#### 報告第1号

#### 平成29年度繰越明許費繰越計算書

単位 円

事 業 名	金 領
家屋評価業務委託	1,620,000
産地パワーアップ事業	23,085,000
道 路 新 設 改 良	342,200,000
公立学校空調設備整備	135,700,000
農林水産施設災害復旧	6,500,000

□佐用町農業共済条例の全部を改正する条例について

今回の全部改正は、農業災害保障法が変更され、本年4月から新たな農業保険法への改正に伴い、佐用町農業共済条例の全部を改正する必要が生じたため。

主要な改正点は、農作物共済は当然加入制を廃止し、任意加入制になる。また、農作物共済と畑作物共済では、新たな引き受け方式が採用される。園芸施設共済では、短期加入を廃止し、1年間の加入となる。家畜共済では、死亡・病傷害共済に分離し選択性によるなど、変更が可能になるなど、変更が多く、制度の選択が難しく農家の方への丁寧な説明会や資料の必要性を確認した。

## 第82回佐用町議会定例会のその他の議案

▼以下は可決承認されました。

### ●請願

第 2 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について
-------	--

### ●報告

第 2 号	兵庫県町土地開発公社の事業報告について
-------	---------------------

### ●承認専決処分の承認を求めることについて

第 1 号	佐用町税条例の一部を改正する条例について
第 3 号	平成29年度佐用町一般会計補正予算
第 4 号	平成29年度佐用町メガソーラー事業収入特別会計補正予算
第 5 号	平成29年度佐用町国民健康保険特別会計補正予算
第 6 号	平成29年度佐用町後期高齢者医療特別会計補正予算
第 7 号	平成29年度佐用町介護保険特別会計補正予算
第 8 号	平成29年度佐用町朝霧園特別会計補正予算
第 9 号	平成29年度佐用町簡易水道事業特別会計補正予算
第10号	平成29年度佐用町特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算
第11号	平成29年度佐用町生活排水処理事業特別会計補正予算
第12号	平成29年度佐用町西はりま天文台公園特別会計補正予算
第13号	平成29年度佐用町笠ヶ丘荘特別会計補正予算
第14号	平成29年度佐用町歯科保険特別会計補正予算
第15号	平成29年度佐用町宅地造成事業特別会計補正予算

### ●議案

第53号	兵庫県市町交通災害共済組合規約の変更について
第55号	佐用町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

監査委員  
加古原瑞樹  
(佐用町)  
副議長  
実友勉  
(六粟市)  
議長  
角田勝  
(たつの市)

西はりま消防組合議場において平成30年度第2回臨時会が開催されました。また、災害対応特殊救急自動車3台、災害対応特殊消防ポンプ自動車1台、水槽付ポンプ自動車1台の購入について提案され、全て原案通り可決されました。

西はりま消防組合議場において平成30年度第2回臨時会が開催されました。また、災害対応特殊救急自動車3台、災害対応特殊消防ポンプ自動車1台、水槽付ポンプ自動車1台の購入について提案され、全て原案通り可決されました。

組合議会議員  
加古原瑞樹

### 組合議会報告

西はりま消防組合  
臨時会開催(6/25)

# 議会の構成を決定

## 山本幹雄議長・竹内日出夫副議長による新体制スタート

初議会となる第81回臨時会を5月7日に開催し、正副議長をはじめ、監査委員、各委員会構成等が決定しました。



副議長 竹内日出夫



監査委員 岡本安夫

皆様におかれましては、平素より佐用町議会に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。  
この度、第81回臨時会におきまして第9代佐用町議会議長の大任を拝する事になりました。その使命と職責の重さに身の引き締まる思いであります。  
さて、現状を見ますと、佐用町を取り巻く環境は厳しく、決して安閑としておれる状況ではありません。少子高齢化・人口減少は進み、減少率は、兵庫県下でもトップクラスであります。そうした中、佐用町の行政の一翼を担う議会として、執行機関である町当局と健全な緊張関係を保ちながら、一丸となつて取り組んでまいる所存であります。  
今後とも、より一層のご理解・ご支援の程、宜しくお願い申し上げ議長就任のご挨拶とさせていただきます。

就任あいさつ



議長 山本幹雄

### 産業厚生常任委員会



後列

児玉雅善 石堂 基 金谷英志 西岡 正

前列

委員長 副委員長  
竹内日出夫 加古原瑞樹 小林裕和

担当 住民課、健康福祉課、高年介護課、農林振興課、商工観光課、建設課、上下水道課 他

### 総務常任委員会



後列

金澤孝良 岡本義次 岡本安夫 平岡きぬゑ

前列

委員長 副委員長  
山本幹雄 千種和英 廣利一志

担当 総務課、企画防災課、税務課、会計課、支所、教育委員会 他

## 議会広報特別委員会



後列

廣利一志 小林裕和 石堂 基

前列

委員長 副委員長

平岡きぬゑ 竹内日出夫 金澤孝良

定例会ごとに「議会だより」を編集・発行  
議会の広報広聴に関する事項

## 議会運営委員会



後列

加古原瑞樹 千種和英 石堂 基

前列

委員長 副委員長

金谷英志 廣利一志 岡本安夫

本会議の会議日程などの議会運営に関する事項を調査・審査

## 一部事務組合議会議員も決定

### 播磨高原広域事務組合

佐用町 定数 5人

山本幹雄、千種和英、廣利一志、岡本義次、金谷英志

たつの市、上郡町、佐用町で構成し、火葬場、上下水道、  
小中学校、チューリップ園、サッカー場を管理・運営しています。

### 西はりま消防組合

佐用町 定数 2人

山本幹雄、加古原瑞樹

相生市、たつの市、宍粟市、太子町、佐用町で運営しています。

### にしありま環境事務組合

佐用町 定数 4人

山本幹雄、金澤孝良、西岡 正、平岡きぬゑ

姫路市、たつの市、宍粟市、上郡町、佐用町で構成し、にしありまクリーンセンター（佐用町三ツ尾地内）の管理・運営しています。

6月7・8日、10人の議員が町政をただしました。

●岡本義次 議員	8
①工業団地をつくり企業誘致を	
②猿・鳥害について	
●金谷英志 議員	9
①認知症介護の取り組みは	
②捕獲鹿の有効活用を	
●金澤孝良 議員	10
①小規模農家の現状と農作業支援について	
②青壯年層（20代から40代）への生活支援について	
●児玉雅善 議員	11
①木村邸の現状と今後について	
②老朽廃屋の管理について	
③道の駅「宿場町ひらふく」前交差点について	
●石堂 基 議員	12
①地域づくり協議会に係る共同研究について	
●小林裕和 議員	13
①各地域づくり協議会に係る共同研究の取り組み内容は？	
●千種和英 議員	14
①定住促進の観点からの生徒のキャリアコーディネートをどう考える	
②観光産業・観光施設・観光イベントの今年の事業計画は	
●竹内日出夫 議員	15
①屋外型収納ボックスを活用したAEDの設置について	
②犬を活用した有害鳥獣対策について	
●平岡きぬゑ 議員	16
①新年度からの町南光歯科保健センターの訪問歯科診療について	
②子ども歌舞伎と農村歌舞伎舞台の存続運営について	
●廣利一志 議員	17
①今回の町議員選の低投票率についての見解は	
隠された町民の皆さんメッセージをどう読み解くか	

佐用町のここが聞きたい  
10人の議員が斬りこむ

※記事および写真は質問をした議員から提出されたものです。質問・答弁の全文は後日会議録としてホームページに掲載しますのでご覧ください。なお、掲載順は毎回くじ引きで決めています。

## 若者が町内に残る為の一一番は働く職場だ



おかもと よしつぐ  
**岡本 義次 議員**

### 町長——播磨科学公園都市圏内で

**問** 久崎にある工業団地には、7社程企業があり多くの方の雇用の場として活況を浴びている。

日本の企業は中小企業が大部分である。

その企業が黒字であつても、後継者がない為に、やめようか、閉鎖しようかと言っている。

そういう企業を訪ねて、佐用に来てもらうよう努力すべきだ。

若者が学校を出ても働く所がない為に、都会に出てしまい、兵庫県下では人口減少率1位で、襄は人口減少率1位で、襄

められたものではない。福崎町は阪神間に30分近いけれど次々企業が来ている。

条件的には、本町は国道や鉄道等があり、交通の要所だ。

副町長を2人制にして、企業を回って来てもらうよう努めないといけない。これに対してどのように思われるのか。

町長 第2次総合計画の中にもあるように、県や関係市町との連携のなかで推進するとしており、科学公園都市圏に多くの

**問** (株)横山基礎工事が作東工業団地に工場を増設した。佐用町に増設してもらう努力が足りなかつたのではないか。

町長 企業に対し、佐用町に本社をずっと置いてほしいと、定期的にお伺いしております。

次々と若い人を雇用していただいている。次々と若い人を雇用していただいている。

### 猿鳥害について

**問** 町内で猿が出没し、野菜や果物を食い荒らしている。役場の檻でないといけないのか。

町長 個人が作った檻がだめだというのではなく、檻を使うためには、狩猟の資格が必要であり、

有害鳥獣駆除であれば、町の許可を受ける必要があり、町の猟友会への加入も必用である。これらに該当する方には、農林振興課が管理する檻を貸し出している。

**問** 捕獲料を1万円にできないのか。

町長 猿の捕獲料については、猟友会と協議をし、銃器の場合は1頭1万円、わなの場合は1頭6千円と決めている。



▲多くの雇用がある久崎工業団地



▲作東の工業団地

## 認知症対策の態勢はとれているか

### 町長－関係機関との連携を強化する



かなたに えいし  
**金谷 英志 議員**

**問** 町第7期介護保険事業計画では、「今後、兵庫県において65歳以上人口の増加は緩やかとなる一方、75歳以上人口が急激に増加し、これに伴い認知症高齢者も増加する見込みで、平成27年には約24万人であった認知高齢者数が、平成37年には、約30万人に達すると推計されている」と述べている。

現行の介護保険では利用できるサービスに限度があり、認知症介護の現場では、「家族まかせ」の状態が抜本的に改善されるには至っていない。

本町の認知症者数と、その家族・本人の状況を把握しているか。

**問** 計画の中で、認知症高齢者など支援の推進で掲げている、早期診断・早期対応にどう取り組むのか。

**町長** 認知症サポート医師、地域包括支援センターの保健師・介護福祉士で構成する認知症初期支援チームで対応している。

本年度は、「認知症チェックシート」を活用し早期発見の取り組みを広げていきたい。

**問** 医療・介護サービスとの連携はどう図っているのか。



▲認知症対策に取り組む地域包括支援センター

**町長** 西播磨地域では、県立リハビリテーション西播磨病院内に「認知症疾患医療センター」が設置されており、ここと連携強化し町内医療機関、介護事業所との情報共有、相互理解を図っていく。



▲ジビエ、ペットフードに加工

情報が寄せられた時に、町の初期支援チームにおいて状況を把握するが、現在の実数は分からな

い。

計画の中で、認知症高齢者など支援の推進で掲げている、早期診断・早期対応にどう取り組むのか。

**問** 告獣駆除で捕獲した鹿のほとんどが埋設処理されている。捕獲した鹿をジビエやペットフード、皮革など商品として流通させる設備、態勢が必要ではないか。

**農林振興課長** 国の「ジビ工増産モデル整備事業」に兵庫県が選定されている。この事業では、圏域を3ブロックに分け播磨地域の宍粟市に処理加工施設を計画している。この事業の中で町も取り組んでいきたい。

**捕獲鹿の有効活用を**

## 小規模農家の現状・農作業などの支援を



かなざわ たかよし  
**金澤 孝良 議員**

### 町長——広域的な取り組みで助成制度を活用

**問** 大規模農家には助成金・補助金の制度があるが、小規模農家は機械の購入はすべて自前で行っている。何か助成の方法はないものか。先祖から引き継いだ農地を次世代に残していくのが大きいと思う。

**町長** 個人で存続していくのは本当に大変な状況になっている現状は把握しているが、なかなかその対策ができる現状である。行政としてできることは、地域で取り組む農会組織の強化・また大

規模農家や法人化で国の補助制度を活用し、また助成金をうける事業を推進している。地域で取り組む事業としてこれから

の農業のあり方を目指していかなければならぬと思つ。

**問** 企画防災課が提出している過疎地域自立促進計画の中に、これから農家の在り方や未整備田などの整備について取り組みが挙げられているが進捗状況はどうなつか。

**企画防災課長** この計画については過疎債を受け



▲放棄された棚田



▲青壯年層の新築家屋

具体的な取り組みについては今後計画をすすめている。

子育てと共に経済的に厳しい状態であると聞いているので、今以上に思い切った支援で佐用町を担っている世代が余裕をもって安心して生活できる政策を求める。

限りある財源を有効に未来の子どものために支援していることを理解していただきたい。

**問** 定住をしている青壯年層が土地購入し新築している場合、住宅ローンが七十歳を超えるぐらいまで支払わなければならぬ状態であり、さらに、子育てと共に経済的に厳しい状態であると聞いているので、今以上に思い切った支援で佐用町を担っている世代が余裕をもって安心して生活できる政策を求める。

新築し定住している青壯年層へ異なる支援を

**町長** 青壯年層についてはできる限りの支援を行っている。町の宅地は一般価格とは別に若者価格として割安で提供している。

## 平福「木村邸」、改修後の管理・運営は?

町長—管理・運営の主体は未定



こだままさよし  
児玉 雅善 議員



▲木村邸の母屋

安全対策として、三月に照明灯が設置され、六月中に陣屋門南側に注意喚起看板が設置される。交差点の特殊性から、信号機設置の考え方はない。

**母屋**は改修し何らかの活用方法を模索したい。  
改修後利活用するのが個人か団体かはわからな  
いが独立的に運用してい  
ていくことで、現在は決  
まっていない。

どう改修し、どう活用  
していくかは今後協議し  
てみたい。

**問**

ピアノや古い家電な  
どが残っているが、それ

今回の議会の補正予算  
で土地購入費等の補正予  
算を組んだ。

どう改修し、どう活用  
していくかは今後協議し  
ていくことで、現在は決  
まっていない。

地域の方の橋渡し  
で所有者と面談を重ねて  
きた。その中で、土地の一  
部と上屋を寄付・譲渡し  
たいという申し入れがあ  
り今回も議会の補正予算  
で土地購入費等の補正予  
算を組んだ。

**問** 老朽化の激しい母  
屋・酒蔵など町が買い取  
ると聞いているが、改修  
の内容、活用方法、管理者  
は。

**町長** 地域の方の橋渡し  
で所有者と面談を重ねて  
きた。その中で、土地の一  
部と上屋を寄付・譲渡し  
たいという申し入れがあ  
り今回も議会の補正予算  
で土地購入費等の補正予  
算を組んだ。



▲旧木村酒造酒蔵

**問** 酒蔵は取り  
壊し、更地にと聞  
いているが、改修  
して活用するこ  
とは検討できな  
い。

平福は、古い町並みで  
土地も狭い、駐車場とし  
て活用するのも一つの判  
断ではないか。

**問** 道の駅「ひらふく」前  
交差点の安全策

国道から駐車場への入り口と駐車場から国道への出口が併設されて  
いる特殊な交差点であり、危険であることは認  
識している。



▲道の駅「ひらふく」前交差点

の活用方法は。

いか。また、更地にした  
場合、公園にするのか、駐  
車場にするのかなど、活  
用方法は。

**町長** 建物は寄  
付してもらったた  
が、家財は別であ  
り、町としてどう  
したいとかは言  
えるものではな  
い。町で自由にし  
てくださいとい  
うことであれば、  
検討はする。

**町長** 更地にすると決定  
しているわけではない。  
どう活用すればいいか  
検討していく。酒蔵は活  
用するとすれば耐震の問  
題などがあり、財源的な  
ものも含めて判断してい  
く。

ただくのが基本的な考え方。  
地元の方たちとワ  
ークショップを開くなどし  
て、検討していきたい。

平福は、古い町並みで  
土地も狭い、駐車場とし  
て活用するのも一つの判  
断ではないか。

**町長** 国道から駐車場へ  
の入り口と駐車場から国  
道への出口が併設されて  
いる特殊な交差点であ  
り、危険であることは認  
識している。

安全対策として、三月に  
照明灯が設置され、六月  
中に陣屋門南側に注意喚  
起看板が設置される。交  
差点の特殊性から、信号  
機設置の考え方はない。



▲自治会の交流活動(田和)

**問** 各地域で自主運営が進められている地域づくり協議会活動も運営人材の育成や各事業スタッフの確保に苦慮され、設立

目的の一つである地域課題の解決になかなか取り組めない現状が見受けられる。今回予定されている島根大学との共同研究

では、こうした現状の分析と今後の進め方を示唆することが必要と考えるがどのように進めるのか。

**町長** 協議会も設立12年を経過してきたが、それぞれの「まちづくり計画」に予定されている地域課題解決事業になかなか取り組めない地域もあり、こうした各地域の現状を調査するところからはじめた共同研究を依頼

する島根大学の作野教授については、協議会設立後地域づくり支援・指導アドバイザーや推進研修会、ワークショップで指導いただいた経緯もある。経過的な視点も十分に期待できるから各地域の状況を検証しながら個別の取組みも考えたい。

**問** 協議会に対する行政の関わり方も当初に比較して変わってきており、人的な配置も含めて、担当の関わり方によって活動の内容が変わる現状もあると思うが、行政側

あり方検討委員会」を設け、研究作業と協働して今後の取組みを考えたい。

**問** 各地域においては、農地環境維持や空き家増加、高齢化に伴う交通手段不足、森林里山の環境整備など多くの課題が山積してきた。こうした課題解決にむけて地域の協働は不可欠であ

## 地域づくり協議会に関する共同研究

もとい  
石堂 どしき  
基議員

の取組みはどのように進めるのか。

**町長** 地域づくり協議会に関する企画防災課を主担当として各支所に地域担当を配置している

が、職員においても設立当初の目的に対する意識が薄れていることは否定できない。改めて職員研修など実施するとともに、まちづくり推進会議

を中心として「協議会の運営などを検証して、地域の将来を考えるために、協働の取組みと一緒に進める重要な機会と考えている。

り、その必要性を住民ひとり一人に深める成果が望まれる。

**町長** 今回の共同研究で各地域づくり活動を検証し、地域の将来を考えてもううとともに、協働の取組みと一緒に進める重



▲協議会活動の様子(幕山地域)

## 地域づくり協議会、共同研究の取組む内容

### 町長－計画見直し、検証と地域課題掘り起こし



こばやし ひろかず  
**小林 裕和 議員**

**町長** 地域と行政が協力し合い、責任と役割を尊重し、地域の課題解決にあたる「協働のまちづくり」という基本概念のもと協議会が設立された。

設立から12年が経過し、組織の硬直化や事業のマンネリ化、住民の参画意欲の低下や後継者不足等々、様々な課題が生じている。

行政に於いても、職員の協働のまちづくりへの意識が希薄になっていることは問題であると認識している。

その為に、地域・行政の双方が12年間を振り返り、見直しを行いながら、「まちづくり計画の見直し」「事業の検証」「地域課題の掘り起こし」「将来ビジョンについての意見交換」など、検証と見直しが進む取り組みにしていく。

をを目指している共同研究の具体的な内容と取り組みはどのように進めるのか。

設立から12年が経過し、「まちづくり計画」のもと、今までの活動を振り返り、継続・見直し、新たな地域課題の発見などを目指している共同研究

は、町民の誰もが参加し、持続可能な生活圏を形成するために、協働のまちづくりによるコミュニティ活動と地域の課題解決に向けた場にすること

は重要である。

設立から12年が経過し、「まちづくり計画」のもと、今までの活動を振り返り、継続・見直し、新たな地域課題の発見などを目指している共同研究の具体的な内容と取り組みはどのように進めるのか。



▲江川地域での課題検討会議

地域づくり協議会は、町民の誰もが参加し、持続可能な生活圏を形成するために、協働のまちづくりによるコミュニティ活動と地域の課題解決に向けた場にすること

は重要である。

今後も継続していくける組織を目指しての取り組みを実施する。

経験と専門的見地から、島根大学作野教授のアドバイスを受け、必要な調査や情報分析、結果の集約などについて共同で実施する。具体的な取り組みは、各地域づくり協議会に応じた協議を行っており、現状を把握するヒヤリングを行い、情報の共有を図る。

「まちづくり計画の見直し」「事業の検証」「地域課題の掘り起こし」「将来ビジョンについての意見交換」など、検証と見直しが進む取り組みに

いて検討していく予定である。今年度末までには、一定の方向性を示したい。



▲江川ふれあい号の取り組み

## 児童・生徒のキャリア教育をどう考える



ちくさ かずひで  
**千種 和英** 議員

### 教育長——小中学校の教育では不可能

**問** 今春、町外の中学校へ進学した生徒の人数とその要因は。

**教育長** 小学校卒業生129人中10人で受験と部活動、中学校卒業生は131人中佐用高校が63人、他の公立高校51人、私立高校が10人で学区編成と普通科の複数志願選抜の導入等が要因だと考える。

**問** 学生時代に将来の志向を身に着ける（キャリア教育）必要を感じるかどうか。

**教育長** 定住促進に直結

する教育活動を示すことはできない。各校で異なる学習を行っている。

が広がっている。教育ではなくそれが自分で考える。佐用にあり広く

活躍している企業を紹介するのもキャリア教育であるのではないか。

いるが物産テント村への誘導は難しい。SNSを利用した新たなイベントも開催。

東徳久・林崎の6地域で例年通り約21ha安全確保した誘導を計画はしているが物産テント村への誘導は難しい。SNSを利用した新たなイベントも開催。

本村・宝蔵寺・西下野・東徳久・林崎の6地域で例年通り約21ha安全確保した誘導を計画はしているが物産テント村への誘導は難しい。SNSを利用した新たなイベントも開催。

**町長** 7／21～8／5の16日間。漆野段・漆野

立っている。駐車場整備、テントサイト増設で繁忙期の快適な施設利用を計画している。

今年の夏の観光に関する事業計画は

南光自然観察村の予約状況と収益は。

予約状況は順調であり、收支の見通しも立っている。駐車場整備、テントサイト増設で繁忙期の快適な施設利用を計



▲中学校的入学式



▲毎年賑わうひまわり祭り



▲増設されたテントサイト

くなる次年度以降開催でスポンサー等の自己財源を確保し継続を目指したい。

**町長** 本年は地方創生交付金を活用し11／11に開催。課題は交付金がな

い。

**町長** いなべくロングライドの持続方法は。

## AEDの屋外設置を提案する

町長 — 課題が多く、今のところ考えていない。



たけうち ひでお  
**竹内 日出夫 議員**

**問** AEDの活用が全国的に広がる中で、心臓を原因とする年間約7万人の突然死に対し、効果的に使われていない実態もあり、「AEDの普及」から「救命率の向上につながる救命体制の構築」を進める政策段階に移つていると指摘され、厚労省は、効果的かつ戦力的な配備と管理を進めていく必要があるとしている。

本町においては、役場や学校などに多くのAEDが設置されているが、一部を除いて休日や夜間には使用できない。24時間誰でも使用できるよう、屋外型収納ボックスを提案する。

**町長** AEDの機能を維持するためボックスの温度を一定に保つ必要があり、相当の費用がかかる。屋外型収納ボックスの設置は、課題が多く今のところ考えていない。

**問** 価格は盜難防止・温度調節機能付きで15万円位で工事費を考えても高くて工事費を考えても高くつくとは思えない。

**町長** 町内にはそれなりの箇所に設置しており、そこにある方が使えるように、屋外型収納ボックスを活用したAEDの設置を提案する。

うにしていくことが、今段階では必要なことだと考へている。

その後、救命率を上げていく上で全国的に設置するマニュアルができてくれば町も考へていこう。



▲屋外型収納ボックス

### 犬を活用した有害鳥獣対策を

**問** 本町は人口減少、高齢化が進み、それにつれ耕作放棄地が増え、獣害による農作物の被害が目立つようになつた。

広島県神石高原町では、人里から野生動物を遠ざける里守り犬の事業を開始され、現在、野生鳥獣被害から里を守る里守

り犬の育成や、野生動物が里に近づかないようにするドッグトレインが行なわれている。

**町長** 本町でも、犬を活用した有害鳥獣対策を実施してはどうか。

**町長** 犬を使った取り入れるのは、様々な問題を解決する必要があり、現在のところ難しい。



▲里守り犬の訓練風景(広島県神石高原町)



▲ドッグトレインの様子(広島県神石高原町)

## 実態調査を充分おこない訪問歯科診療を

**町長** — 在宅の寝たきりに訪問治療をする

【問】 平成30年4月から南

光歯科保健センターは、一般診療を廃止したが、在宅の要介護者の実数はどれくらいあるのか。新年度から歯科保健センターならびに地域の歯科医療機関による訪問歯科診療や訪問歯科衛生指導の実態はどうなっているのか。

**町長** 昨年12月から3月末まで515件の聞き取りを実施した。問題有りは177件で歯科衛生士が41件を訪問。歯科センターの訪問治療は1

件。

【問】 新年度からの歯科保健センターの訪問治療を知らない関係者がある。

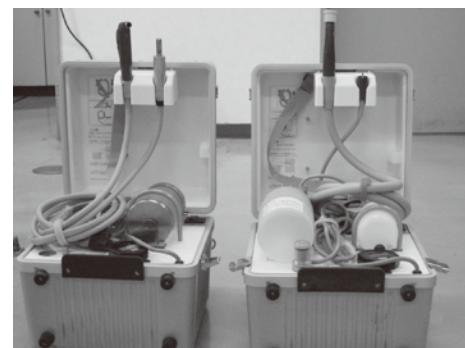
要介護認定者が平成29年度153人あり(注、表)町の実態調査は充分とは言えないので

はないか。

**町長** 介護認定を受ける

時の「お口元気連携票」を元に機能がされるよう継続したい。

**高年介護課長** 1500人余のうち介護1・2の



▲平成26年度に更新された佐用郡歯科医師会往診機器

にやっていく。

### 要介護認定者数

(人)	
要支援1	80
要支援2	195
要介護1	305
要介護2	310
要介護3	299
要介護4	189
要介護5	153
計	1531

平成29年9月末(第7期介護保険事業計画書より)



▲農村舞台で上演する子ども歌舞伎

ひらおか  
**平岡 きぬゑ 議員**

子ども歌舞伎と農村歌舞伎舞台の存続運営を

関係者から声がある。把握しているか。

【問】 農村歌舞伎舞台は、「上三河の舞台」ともいわれ、地域の方々や近くにある三河小学校の児童による子ども歌舞伎の取り組みを通して、地域全体で播州歌舞伎の伝統を大切に守り継承されている。舞台、建具の修繕など

【問】 農村舞台は、文化財として登録しており、修繕内容によって、南光支所が担当しているが教育委員会と連携し関係機関と協議していく。

【問】 農村舞台は、文化を大切にした取り組みを今後も続けていくために、町はどのように考えているか。

## 低投票率への見解は

### 町長—町政への関心を呼ぶ努力したい



ひろかが かずし  
**廣利 一志 議員**

**問** 選管の投票啓発はどう取り組みだったのか。  
**町長** 小、中、高校生対象にポスターの募集、表彰を行っている。またスパークで投票呼びかけをしたり、高校への出前講座

**問** 総務省の研究会は、高齢者の投票のための移動手段の創意工夫と若年者に対する主権者教育について報告している。

**問** 島根県浜田市では、移動期日前投票所を3日間で11か所設けて成果を

**町長** 20歳未満者の投票率は32・49%と低かった。  
**問** 若年層の投票率は、それらより低下して、全体で68・83%の過去最低となつた。



▲公用車による投票啓発

**問** 要介護のみとなっている郵便投票は、例えば要介護3まで拡大できないのか。  
**総務課長** 法律が変われば対応した

**問** 全国では投票率アップに向けたなどを取り組んだ。  
**総務課長** 県下を含め工夫されていることは理解している。

**問** 9月の選管で高齢者対策を検討する予定。  
**総務課長** 皆さんには不在者投票が有効だと思うが、今回の町議選の現状は。

**問** 11月の選管では、高齢者対策を検討する予定。  
**総務課長** 皆さんには不在者投票も含め、不在者投票についてもホームページなどで周知している。



▲浜田市での移動期日前投票所

**問** 今回の町議選の地域ごとの特徴、傾向は。

**町長** 選管の報告では、地域ごとに見ると、佐用68・86%、上月70・59%、南光67・28%、三日月68・02%。



**総務課長** 要請があれば協力可能だと思つ。

**問** 要介護のみ組みは理解している。

**問** 高校の教頭にお会いした時、不在者投票は本人だけではなく両親にも理解してもらう事が必要だと仰っていたが、不十分では。

17

## 平岡議員が総務大臣感謝状を受賞

この度、佐用町議会平岡きぬ議員に対して総務大臣から感謝状が授与されました。この受賞は、地方議員として35年でした。



# おめでとうございます



■ 山本幹雄議員が兵庫県功労者表彰並びに県議長会自治功労者表彰（議員歴20年以上）を受賞



■ 岡本義次議員が全国町村議長会自治功労者表彰（議員歴15年以上）を受賞

## の毎月例会の内容

の月	3（月）	4（火）	5（水）	6（木）
（月）	本会議（議案上程）	決算特別委員会	一般質問	総務常任委員会
（火）	（質疑）	（月）	（火）	（水）
（火）	本会議（討論・採決）	（火）	一般質問	一般質問
（火）	（火）	（火）	（火）	（水）

※議会の傍聴は『辰巳』でもあります。ぜひお越しください。

※一般質問の模様は佐用チャーナルで放映します。

## 表紙写真によせて



「今日はママ♪」の樂  
しへ親子クッキング。先  
輩ママやんやいすみ会の  
皆わくと一緒に『四季の  
じさん』づくり。おやの  
わん（3）わひのわん  
（1）わなつわん  
（2）たわも可愛い♪  
ロン姿でママと一緒に  
クッキング。おやのわや  
んはお家でも料理のお手  
伝いができるのでクッキ  
ングにも大活躍。

「お豆わんと炊きた  
ての」飯をあげあげして

美味しげの飯のでもある  
がり。子供と一緒に料理  
やおもちゃづくり・音楽  
遊びなど様々な体験がで  
かるし新しい出会いも多

くあり毎回のママ♪は  
は楽しみの時間。今日の  
クッキングは10組の参  
加があり楽しむ♪わやか  
に四季の♪はんのでもあ  
がり。みんな笑顔いっぱい  
いで「いただきまーす」

文・平岡れな基  
写真・石堂 基

町内全域で田植えが  
ば終わり、少し擦り着い  
た6月18日の朝、大阪府  
北部を震源とする最大震  
度6弱の地震が発生し、  
大阪府を中心に大きな被  
害を受けました。お見舞  
いを申し上げますとともに、  
一日も早い復旧をお  
祈りいたします。

本年4月の選挙では、  
2人の新人議員が誕生し  
ました。議会広報特別委  
員会には新人議員1人に  
入っていただき、新たな  
視点により身近な広報誌  
にするため、取り組んで  
参りますのでよろしくお  
願いいたします。

竹内田出夫

## 議会広報特別委員会

委員長	竹内田出夫
副委員長	金澤 孝良
委員	小林 裕和
委員	廣利 一志
委員	石堂 基
委員	平岡れな基

## 編集後記

